

会えない時間が…

木々の緑は鮮やかにうつろい、さわやかな風が心地よい季節ですね。外出を控えている分、窓からの景色が輝いて見えます。4月6日に君たちと会ってから、1ヶ月が過ぎました。私たちの脳は「日々、時間が過ぎるのを待っている。」と思うと、時間を長く感じるそうです。逆に、楽しかった過去を思い出したり、これから起こる楽しい未来を想像したりすると、時間を短く感じるそうです。なので、私は君たちと行くことのできた1月の鎌倉校外学習を思い出し、9月の体育祭での大ムカデの競技中音楽を何にするのか（THE BLUE HEARTSの「TRAIN-TRAIN」がいいかなと思うのですが、みなさんいかがですか？）など考えながら自宅勤務をしています。

「会えない時間が 愛育てるのさ 目をつぶれば 君がいる」、46年前にリリースされた曲の歌詞ではないですが、君たちのことを思わない日はありません。日々前に進んでいます、終わりは必ず来ます！一緒にがんばろう！

体育祭に向けて！

保健体育科 鶴田先生より君たちへのお願いです。

今年度、代々木中学校体育祭が9月に延期になりました。（今後の状況によって変わります）これまでの先輩たちの姿を見て、中学生最後の体育祭、自分たちは何がしたいか考えてください。コラボノートの担任とやりとりするページに、体育祭でやりたいことを付箋で書いてください。ない場合は番号名前だけの付箋を貼ること。（学年種目やリレーなどではなく、昨年度でいえば集団行動やダンスの種目です。）

※必ずそうなるわけではありません。一つの意見として参考にさせていただきます。

学年の先生から一言

本来なら、修学旅行の下調べ、体育祭に向けての準備をしている時期。先が見えず、正直先生もしんどいです。スポーツ界でも「次に会う時までには周りとの差をつけよう」と自主的な取り組み、目的意識の必要性を言われています。ある意味、今までより自分の時間があります。先が見えないですが、与えられた時間はみんな一緒です。この1年間でどう過ごそうかイメージし、今自分にできることは何か思考・実行していきましょう。先生に今できることは、この2か月君たちと過ごしていた時間をこれからどう取り返していこうか考え、準備することです。次、みんなと再会した時に、成長した姿を楽しみにしています。

2組担任 鶴田 智之（保健体育科）